

施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 **10**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	II	環境循環都市
施策名	③	ごみ・廃棄物対策

所管部局	所管部局長の氏名
市民部	石嶋 政博

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
京丹後市一般廃棄物処理基本計画	一般廃棄物(ごみ及び生活排水)の処理事業を行う際の基本的な考え方や施策目標、及び目標を達成するための主要施策・方針を定めたもの	平成19年3月	平成18年度～平成32年度	中間目標年度:平成22年度 平成26年度見直し予定
第2次京丹後市合理化事業計画	下水道の普及により大きな影響を受けると予測される一般廃棄物処理業務等に関し、当該業務に携わる業者への経営に影響を与えると予測される時期において支援策を実施し、将来にわたり、し尿等の適正な処理を確保するとともに、一般廃棄物処理業者等の業務の安定を保持することを目的に策定するもの	平成23年12月	平成24年度～平成28年度	

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うことで(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	一般廃棄物(ごみ及びし尿・浄化槽汚泥)について、適切な収集運搬及び施設の維持管理を行うことで、	適正な廃棄物処理を行い、	安心快適な市民生活を確保する。	1 ごみ処理・リサイクル体制の整備 4 し尿、汚泥対策の推進
2	限りある資源の消費削減と有効活用を行うため	市民・事業者・行政が一体となり、ごみ排出量を削減することにより、	ごみ処理コスト及び環境負荷を軽減する。	2 ごみ減量化の推進
3	不法投棄や不法焼却が多数発生しているため、	不法投棄・不法焼却対策を推進し、	自然環境や生活環境の悪化を防止する。	3 不法投棄・不法焼却対策の推進

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時(H17)		後期基本計画作成時(H20)		直近年度実績値(現状)		目標(H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
	ごみの減量化をめざします	ごみの減量化(1人/日当たり)	1,043g	H15	1,030g(1,046g)	H20	1,166g	H25	1,000g以下	H26
	ごみの不適切な処理を許しません	不法投棄・焼却苦情件数	新規	-	33件	H20	54件	H25	23件	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時		直近年度実績値(現状)		目標	
				年度	年度	年度	年度	年度	年度
京丹後市環境基本計画		不法投棄・焼却苦情件数	環境に負荷を与えない暮らしをするまち	33件	H20	54件	H25	23件	H30
		ごみの排出量(1人/日当たり)	限りある資源を有効に活用するまち	1,030g	H20	1,166g	H25	1,000g以下	H30
		ごみ減量優良協力店認定数	限りある資源を有効に活用するまち	0店舗	H20	0店舗	H25	20店舗	H30
京丹後市一般廃棄物処理基本計画		本市におけるごみの排出量	目標値(H22:22,478t/年)	24,918t/年	H17	25,065t/年	H25	22,478t/年	H32
		本市におけるリサイクル率	目標値(H22:25.0%)	23.7%	H17	16.8%	H25	30.0%	H32
		本市における焼却処理量	目標値(H22:17,107t/年)	18,243t/年	H17	17,343t/年	H25	16,821t/年	H32
		本市における最終処分量	目標値(H22:5,119t/年)	6,534t/年	H17	7,464t/年	H25	3,657t/年	H32
		生活排水処理率	水洗化・生活雑排水処理人口/計画処理区域内人口、(H22目標値:46.7%)	29.5%	H17	49.2%	H25	84.9%	H32
		し尿処理量	H22目標値:28,361kl/年	36,591kl/年	H17	29,379kl/年	H25	14,398kl/年	H32
		浄化槽汚泥処理量	H22目標値:9,454kl/年	11,738kl/年	H17	12,241kl/年	H25	13,727kl/年	H32
		下水道汚泥処理量	H22目標値:387t/年	307t/年	H17	1,512t/年	H25	2,376t/年	H32
第2次京丹後市合理化事業計画		一般廃棄物処理業務等の有するし尿等の処理に係る車両	し尿等処理の適正化に向けて業者に対する転換業務等の可能な支援措置を講じる	35台	H22	35台	H25	28台	H28

4 構成事務事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要							施策評価結果			
			H25決算額	H26予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値 説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性	
1 ごみ処理・リサイクル体制の整備	1 家庭ごみ収集運搬事業	市民課	208,969	216,170(141,355)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1	S	現状維持
	市指定ごみ袋の製造・販売事務、ごみの収集運搬業務														
	2 峰山クリーンセンター管理運営事業	市民課	489,153	505,803(389,289)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1	S	現状維持
	峰山クリーンセンターの管理運営(総搬入量18,808,180kg)														
	3 峰山最終処分場管理運営事業	市民課	18,357	23,322(21,208)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1	S	現状維持
	峰山最終処分場の管理運営(総搬入量800,820kg)														
	4 大宮最終処分場管理運営事業	市民課	17,072	25,427(19,679)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1	S	現状維持
	大宮最終処分場の管理運営(総搬入量1,751,500kg)														
	5 網野最終処分場管理運営事業	市民課	59,263	66,450(54,466)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1	S	現状維持
網野最終処分場の管理運営(総搬入量1,808,930kg)															
2 ごみ減量化の推進	6 久美浜最終処分場管理運営事業	市民課	38,579	38,109(32,659)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1	S	現状維持
	久美浜最終処分場の管理運営(総搬入量700,000kg)														
	7 有害ごみ処理事業	市民課	2,015	4,021(4,021)	国規定	単費	○	維持管理	市民	委	7	生活維持確保	1	S	現状維持
	使用済み乾電池等の処理経費(リサイクル処分量:乾電池29,740kg)														
	8 塵芥処理一般経費	市民課	905	1,048(1,048)	なし	単費	○	維持管理	市民	直・委	7	生活維持確保	1	S	現状維持
	旧尾坂埋立処分場湧水処理施設の維持管理・水質等検査、矢田地区旧不燃物処理場の水質等検査														
	9 その他公共施設災害復旧事業【明許繰越】	市民課	-	3,501(1)	平成25年度事業の全部を繰り越して実施する事業										
	平成25年度事業の全部を繰り越して実施する事業														
	10 清掃総務一般経費	市民課	7,183	6,982(6,982)	なし	単費	○	サービス	市民	直・負・他	7	生活維持確保	1	A	現状維持
地元自治会での分別指導の啓発・指導実施(ステーション数412カ所)に対し協力謝金を支払い、															
2 資源循環推進事業【再掲】II-4	環境バイオマス推進課	527	17,297(9,297)	なし	単費	○	サービス	市民	直・委	3	個性魅力	1,2	A	拡大	
エコエネルギーセンターを活用した市内の生ごみの資源化を実証(対象:6地区194世帯、実績:14.1t/年)															
3 不法投棄・不法焼却対策の推進	1 海岸漂着物回収処理事業	市民課	19,570	14,407(407)	国規定	国・一部	含む	維持管理	他	委	3	個性魅力	1	A	現状維持
	市内の海岸清掃と海岸漂着物等の回収・処理を実施														
	2 海岸漂着物発生抑制事業	市民課	551	400	国規定	国府全額	-	維持管理	市民	直	3	個性魅力	1,2	A	現状維持
海岸漂着物の発生抑制に向けた意識啓発を実施(のぼり旗、看板、チラシ等作成)															
3 不法投棄対策事業	市民課	163	363(363)	国規定	単費	○	サービス	市民	直	7	生活維持確保	3	S	現状維持	
不法投棄防止ネット及び啓発看板の設置、不法投棄された廃棄物の回収(56件)を実施															

施策方針	事務事業 事業内容(実績) 担当課		予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果			
			H25決算額	H26予算額 (一般財源)	根拠 法令	財政 負担	単独 事業	事業 種別	対象	実施 手法	関与必要性 数値	説明	施策 目的	施策 貢献度	今後の 方向性	
4 し尿、汚泥対策の 推進	1	し尿収集事業 市内の各衛生センターにおけるし尿収集業務経費(し尿収集量29,379kl)	衛生センター	184,769	195,825 (88,605)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1	A	現状維持
	2	網野衛生センター管理運営事業 網野町のし尿処理、浄化槽汚泥の処理業務・施設管理(し尿収集量10,436kl、浄化槽汚泥2,540kl)	衛生センター	84,764	89,287 (35,622)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1	A	現状維持
	3	竹野川衛生センター管理運営事業 峰山・大宮・弥栄・丹後町域のし尿処理・浄化槽汚泥処理、市内全域の公共下水道汚泥処理	衛生センター	158,408	163,381 (38,319)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1	A	現状維持
	4	久美浜衛生センター管理運営事業 久美浜町のし尿処理、浄化槽汚泥の処理及び施設管理(し尿収集量4,186kl、浄化槽汚泥3,584kl)	衛生センター	67,042	75,542 (25,534)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1	A	現状維持
	計			1,356,763	1,430,038 (859,558)											

※ 合計金額には再掲事業を含んでいません。

5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成27~29年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	02家庭ごみ収集運搬事業											
細事業名	01 家庭ごみ収集運搬事業			決算書 P.190											
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	③ ごみ・廃棄物対策											
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額											
208,969千円	208,973千円	4千円	99.9%	210,035千円											
目的	分別収集によってごみの減量化及びリサイクルの推進を図り、ごみの収集運搬を円滑かつ合理的に行い清潔で美しいまちづくりを目指す。														
主要な事務・事業及び成果の概要	ごみ袋の在庫管理及び発注製造を行い、業者に販売を委託した。 また、一般廃棄物収集運搬業務を民間業者へ委託し、スムーズな収集運搬に努めた。														
	<p>○需用費 17,625 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品 17,379 千円 (可燃ごみ袋…大 170万枚、小 72.5万枚、ミニ 21万枚 不燃ごみ袋…大 11万枚、資源ごみ回収ボックス等) ・印刷製本費 (ごみ収集カレンダー 26,300枚) 246 千円 <p>○役務費 7,934 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手数料 (ごみ袋販売手数料) ごみ袋販売委託業者 (H26.3.31現在) 165業者 (191店舗) <p>ごみ袋販売枚数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>大</th> <th>小</th> <th>ミニ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃</td> <td>1,804,000枚</td> <td>710,500枚</td> <td>190,200枚</td> </tr> <tr> <td>不燃</td> <td>116,330枚</td> <td>44,500枚</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○委託料 183,410 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物収集委託料 (7業者) 					大	小	ミニ	可燃	1,804,000枚	710,500枚	190,200枚	不燃	116,330枚	44,500枚
	大	小	ミニ												
可燃	1,804,000枚	710,500枚	190,200枚												
不燃	116,330枚	44,500枚													
主な財源	手数料 可燃ごみ (ごみ袋) 処理手数料			71,183千円											
	手数料 粗大ごみ処理手数料			38千円											
	手数料 一般廃棄物収集運搬業許可手数料			130千円											
	手数料 不燃ごみ (ごみ袋) 処理手数料			4,380千円											
	諸収入 資源回収の古紙販売代金			124千円											
評価・課題等	<p>○分別収集の実施により、ごみの最終処分量の減量化とリサイクルの推進を図ることができた。また、ごみの収集運搬を円滑かつ適切に実施することにより、生活環境の保全の確保につながった。</p> <p>○今後も家庭ごみ収集運搬業務の安定実施とともに、ごみの減量化及びリサイクルの推進を図る必要がある。</p>														
事業所管課	市民部/市民課														

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	03峰山クリーンセンター-管理運営事業																				
細事業名	01 峰山クリーンセンター-管理運営事業			決算書	P.190																			
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	③ ごみ・廃棄物対策																			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額																				
489,153千円	489,251千円	98千円	99.9%	493,000千円																				
目的	中間処理（焼却、分別保管）施設の維持管理業務を行うことにより、市内で発生する可燃ごみ及び資源ごみを円滑かつ適正に処理する。																							
主要な事務・事業及び成果の概要	市内で発生する一般廃棄物（可燃ごみ、資源ごみ）を処理するため、施設の運営及び維持管理等を行った。																							
	<ul style="list-style-type: none"> ○クリーンセンター運営管理委託料 241,384 千円 ○クリーンセンター整備工事設計監理委託料 2,415 千円 ○クリーンセンター整備工事費（焼却施設修繕・維持工事） 130,200 千円 ○汚染負荷量賦課金 432 千円 ○その他の経費（薬品代、光熱水費、地元対策交付金等） 114,722 千円 <p>【峰山クリーンセンター搬入状況】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>総搬入量</th> <th>対前年度増減率</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>18,808,180kg</td> <td>△0.5%</td> <td>10,678,790kg</td> <td>8,129,390kg</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>18,896,810kg</td> <td>2.5%</td> <td>11,142,610kg</td> <td>7,754,200kg</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>18,441,760kg</td> <td>2.2%</td> <td>11,279,830kg</td> <td>7,161,930kg</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○可燃ごみ焼却量 17,343,450 kg ○資源ごみ処理量 982,899 kg <ul style="list-style-type: none"> アルミ缶 36,000 kg スチール缶 93,580 kg 無色ビン 186,660 kg 茶色ビン 187,180 kg その他ビン 76,800 kg PETボトル 108,709 kg その他プラ容器 282,040 kg 発泡スチロール 11,930 kg ○ダイオキシン類測定調査結果 (H25.8.20、29測定) <ul style="list-style-type: none"> 1号炉排ガス 0 ng-TEQ/Nm³ 2号炉排ガス 0.0009 ng-TEQ/Nm³ 3号炉排ガス 0 ng-TEQ/Nm³ 4号炉排ガス 0.000012 ng-TEQ/Nm³ 1.2号炉焼却灰 0 ng-TEQ/g 3.4号炉焼却灰 0.0046 ng-TEQ/g 飛灰(薬品処理後) 0.062 ng-TEQ/g <p>※ 排ガス中のダイオキシン類基準値：0.1ng ※ ng (ナノグラム)：10億分の1グラム</p>						総搬入量	対前年度増減率	業者持込	直接持込	H25	18,808,180kg	△0.5%	10,678,790kg	8,129,390kg	H24	18,896,810kg	2.5%	11,142,610kg	7,754,200kg	H23	18,441,760kg	2.2%	11,279,830kg
	総搬入量	対前年度増減率	業者持込	直接持込																				
H25	18,808,180kg	△0.5%	10,678,790kg	8,129,390kg																				
H24	18,896,810kg	2.5%	11,142,610kg	7,754,200kg																				
H23	18,441,760kg	2.2%	11,279,830kg	7,161,930kg																				
主な財源	使用料	公有財産使用料			178千円																			
	手数料	峰山クリーンセンター-持込ごみ処理手数料			35,979千円																			
	国補	地域の元気臨時交付金			54,000千円																			
	府補	未来づくり交付金（峰山クリーンセンター-整備事業）			9,581千円																			
	諸収入	資源ごみ売却代金			13,946千円																			
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○市内で発生する可燃ごみ及び資源ごみを円滑かつ適正に処理できた。 ○焼却処理による排ガス中のダイオキシン類を含む公害関係の検査結果はいずれも法定基準値内であり、施設の安全稼働ができた。 ○市内小学生等へ施設見学会を実施し、環境教育の場として活用できた。（25校、1団体） ○施設の稼働予定年限である平成28年度末に向けて、現在、施設の在り方を検討中である。 																							
事業所管課	市民部／市民課																							

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	04峰山最終処分場管理運営事業																					
細事業名	01 峰山最終処分場管理運営事業			決算書	P.192																				
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	③ ごみ・廃棄物対策																				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																					
18,357千円	18,536千円	179千円	99.0%	17,978千円																					
目的	峰山最終処分場施設の適切な維持管理業務を行うことにより、市内で発生する不燃ごみ(焼却灰含む)及び不燃性粗大ごみを適正に処理(埋立・再資源化)する。																								
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>主に峰山町地域から搬入された不燃ごみの埋立処理を行った。また、再生可能な廃棄物(金属類や廃家電品)の分別を行い、再資源化に向けた持出処理を行ったことにより、埋立ごみの抑制と再資源化の向上ができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最終処分場運営管理委託料 8,605 千円 ○水質検査等委託料(ダイオキシン類含む) 881 千円 ○PH計・導電率計修繕工事(施設の修繕・保守点検等整備) 460 千円 ○粗大ごみ(廃家電・廃プラスチック品)処理手数料 422 千円 ○その他の経費(薬品代、光熱水費、施設運用協力金等) 7,989 千円 <p>【峰山最終処分場搬入状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>総搬入量</th> <th>対前年度増減率</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>800,820kg</td> <td>△22.8%</td> <td>137,040kg</td> <td>663,780kg</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1,036,770kg</td> <td>29.6%</td> <td>141,380kg</td> <td>895,390kg</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>799,820kg</td> <td>△5.9%</td> <td>133,120kg</td> <td>666,700kg</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※焼却灰を除く。</p> <p>＜放流水及び地下水ダイオキシン類測定結果＞(H25.11.22測定)</p> <p>放流水ダイオキシン類 0.000093 pg-TEQ/ℓ (基準値：10pg)</p> <p>地下水ダイオキシン類(上流) 0.000031 pg-TEQ/ℓ (基準値：1pg)</p> <p>地下水ダイオキシン類(下流) 0.041 pg-TEQ/ℓ (基準値：1pg)</p> <p style="text-align: right;">※pg(ピコグラム)：1兆分の1グラム</p> <p>＜リサイクル処理量＞</p> <p>金属類(売却) 46,790 kg 廃家電品(処分) 25,010 kg</p> <p>廃プラスチック(処分) 4,220 kg</p>						総搬入量	対前年度増減率	業者持込	直接持込	H25	800,820kg	△22.8%	137,040kg	663,780kg	H24	1,036,770kg	29.6%	141,380kg	895,390kg	H23	799,820kg	△5.9%	133,120kg	666,700kg
		総搬入量	対前年度増減率	業者持込	直接持込																				
H25	800,820kg	△22.8%	137,040kg	663,780kg																					
H24	1,036,770kg	29.6%	141,380kg	895,390kg																					
H23	799,820kg	△5.9%	133,120kg	666,700kg																					
主な財源	<p>手数料 峰山最終処分場持込ごみ処理手数料 2,662千円</p> <p>諸収入 資源ごみ売却代金 1,228千円</p>																								
評価・課題等	<p>○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。</p> <p>○浸出水処理施設から放流する水質検査結果は法定基準値内にあり、施設の安全稼働ができた。</p> <p>○施設の稼働予定年限である平成27年度末に向けて、埋立残余量の監視を行いながら、地元集落との協定継続協議を進める必要がある。また、埋立ごみ減量化に向けた取組を推進するとともに、将来の施設計画についても検討を始める必要がある。(25年7月：埋立進捗率56%)</p>																								
事業所管課	市民部/市民課																								

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	05大宮最終処分場管理運営事業																											
細事業名	01 大宮最終処分場管理運営事業			決算書 P.192																											
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	③ ごみ・廃棄物対策																											
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																											
17,072千円	17,158千円	86千円	99.4 %	16,676千円																											
目的	大宮最終処分場施設の適正な維持管理業務を行うことにより、市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理（埋立・再資源化）する。																														
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>主に大宮町地域から搬入された不燃ごみの埋立処理を行った。また、再生可能な廃棄物（金属類や廃家電品）の分別を行い、再資源化に向けた持出処理を行ったことにより、埋立ごみの抑制と再資源化の向上ができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最終処分場運営管理委託料 7,573 千円 ○水質検査等委託料（ダイオキシン類含む） 452 千円 ○粗大ごみ（廃家電・廃プラスチック品）処理手数料 175 千円 ○その他の経費（薬品代、光熱水費、施設運用協力金等） 8,872 千円 																														
	<p>【大宮最終処分場搬入状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>総搬入量</th> <th>対前年度増減率</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>1,751,500kg</td> <td>△7.4%</td> <td>112,710kg</td> <td>1,638,790kg</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1,890,620kg</td> <td>2.5%</td> <td>125,520kg</td> <td>1,765,100kg</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>1,843,900kg</td> <td>△10.9%</td> <td>121,780kg</td> <td>1,722,120kg</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※焼却灰を除く。</p> <p><放流水及び地下水ダイオキシン類測定結果>（H25.10.22測定）</p> <p>放流水ダイオキシン類 0.016 pg-TEQ/ℓ（基準値：10pg）</p> <p>地下水ダイオキシン類（上流） 0.0039 pg-TEQ/ℓ（基準値：1pg）</p> <p>地下水ダイオキシン類（下流） 0.021 pg-TEQ/ℓ（基準値：1pg）</p> <p style="text-align: right;">※pg（ピコグラム）：1兆分の1グラム</p> <p><リサイクル処理量></p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>金属類（売却）</td> <td>24,190 kg</td> <td>廃家電品（処分）</td> <td>9,010 kg</td> </tr> <tr> <td>古紙類（売却）</td> <td>3,940 kg</td> <td>廃プラスチック（処分）</td> <td>2,180 kg</td> </tr> </table>					総搬入量	対前年度増減率	業者持込	直接持込	H25	1,751,500kg	△7.4%	112,710kg	1,638,790kg	H24	1,890,620kg	2.5%	125,520kg	1,765,100kg	H23	1,843,900kg	△10.9%	121,780kg	1,722,120kg	金属類（売却）	24,190 kg	廃家電品（処分）	9,010 kg	古紙類（売却）	3,940 kg	廃プラスチック（処分）
	総搬入量	対前年度増減率	業者持込	直接持込																											
H25	1,751,500kg	△7.4%	112,710kg	1,638,790kg																											
H24	1,890,620kg	2.5%	125,520kg	1,765,100kg																											
H23	1,843,900kg	△10.9%	121,780kg	1,722,120kg																											
金属類（売却）	24,190 kg	廃家電品（処分）	9,010 kg																												
古紙類（売却）	3,940 kg	廃プラスチック（処分）	2,180 kg																												
主な財源	手数料 大宮最終処分場持込ごみ処理手数料 6,291千円 諸収入 資源ごみ売却代金 635千円																														
評価・課題等	<p>○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。</p> <p>○浸出水処理施設から放流する水質検査結果は法定基準値内であり、施設の安全稼働ができた。</p> <p>○施設の稼働予定年限である平成34年度末に向けて地元集落との協定更新を行うことができた。また、今後も埋立ごみ減量化に向けた取組を推進するとともに、将来の施設計画についても検討を始める必要がある。（25年7月：埋立進捗率65%）</p>																														
事業所管課	市民部／市民課																														

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	06網野最終処分場管理運営事業																				
細事業名	01 網野最終処分場管理運営事業			決算書 P.194																				
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	③ ごみ・廃棄物対策																				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																				
59,263千円	59,281千円	18千円	99.9%	61,144千円																				
目的	網野最終処分場施設の適正な維持管理業務を行うことにより、市内で発生する不燃ごみ(焼却灰含む)及び不燃性粗大ごみを適正に処理(埋立・再資源化)する。																							
主要な事務・事業及び成果の概要	主に網野町地域から搬入された不燃ごみの埋立処理を行った。また、再生可能な廃棄物(金属類や廃家電品)の分別を行い、再資源化に向けた持出処理を行ったことにより、埋立ごみの抑制と再資源化の向上ができた。																							
	<ul style="list-style-type: none"> ○最終処分場運営管理委託料 21,546 千円 ○水質検査等委託料(ダイオキシン類含む) 1,996 千円 ○浸出水処理施設整備工事(施設の修繕・保守点検等整備) 10,311 千円 ○粗大ごみ(廃家電品) 202 千円 ○その他の経費(水処理の薬品代、光熱水費、施設運用協力金等) 25,208 千円 																							
	【網野最終処分場搬入状況】																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>総搬入量</th> <th>対前年度増減率</th> <th>業者持込</th> <th>直接持込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>1,808,930kg</td> <td>0.4%</td> <td>272,790kg</td> <td>1,536,140kg</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1,800,880kg</td> <td>△ 35.1%</td> <td>288,280kg</td> <td>1,512,600kg</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>2,774,940kg</td> <td>58.3%</td> <td>280,240kg</td> <td>2,494,700kg</td> </tr> </tbody> </table>					総搬入量	対前年度増減率	業者持込	直接持込	H25	1,808,930kg	0.4%	272,790kg	1,536,140kg	H24	1,800,880kg	△ 35.1%	288,280kg	1,512,600kg	H23	2,774,940kg	58.3%	280,240kg	2,494,700kg
	総搬入量	対前年度増減率	業者持込	直接持込																				
H25	1,808,930kg	0.4%	272,790kg	1,536,140kg																				
H24	1,800,880kg	△ 35.1%	288,280kg	1,512,600kg																				
H23	2,774,940kg	58.3%	280,240kg	2,494,700kg																				
	※焼却灰を除く。																							
	<p><放流水及び地下水ダイオキシン類測定結果> (H25.11.27測定)</p> <p>放流水ダイオキシン類 0.0046 pg-TEQ/ℓ (基準値: 10pg)</p> <p>地下水ダイオキシン類(上流) 0.0068 pg-TEQ/ℓ (基準値: 1pg)</p> <p>地下水ダイオキシン類(下流) 0.0034 pg-TEQ/ℓ (基準値: 1pg)</p> <p style="text-align: right;">※pg(ピコグラム): 1兆分の1グラム</p>																							
	<p><リサイクル処理量></p> <p>金属類(売却) 75,880 kg 廃家電品(処分) 19,230 kg</p>																							
主な財源	手数料 網野最終処分場持込みごみ処理手数料			3,632千円																				
	国補 地域の元気臨時交付金			6,000千円																				
	諸収入 資源ごみ売却代金			1,992千円																				
評価・課題等	<p>○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。</p> <p>○浸出水処理施設から放流する水質検査結果は法定基準値内であり、施設の安全稼働ができた。</p> <p>○施設の稼働予定年限である平成28年度末に向けて埋立残余量の監視を行いながら、地元集落との協定継続協議を進める必要がある。また、埋立ごみ減量化に向けた取組を推進するとともに、将来の施設計画についても検討を始める必要がある。(25年7月:埋立進捗率64%)</p>																							
事業所管課	市民部/市民課																							

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	07久美浜最終処分場管理運営事業																					
細事業名	01 久美浜最終処分場管理運営事業			決算書	P.196																				
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	③ ごみ・廃棄物対策																				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																					
38,579千円	38,739千円	160千円	99.5%	35,618千円																					
目的	久美浜最終処分場施設の適正な維持管理業務を行うことにより、市内で発生する不燃ごみ(焼却灰含む)及び不燃性粗大ごみを適正に処理(埋立・再資源化)する。																								
主要な事務・事業及び成果の概要	主に久美浜町地域から搬入された不燃ごみの埋立処理を行った。また、再生可能な廃棄物(金属類や廃家電品)の分別を行い、再資源化に向けた持出処理を行ったことにより、埋立ごみの抑制と再資源化の向上ができた。																								
	<ul style="list-style-type: none"> ○最終処分場運営管理委託料 23,004 千円 ○水質検査等委託料(ダイオキシン類含む) 956 千円 ○浸出水処理施設整備工事(施設の修繕・保守点検等整備) 4,379 千円 ○粗大ごみ(廃家電品処理手数料) 170 千円 ○その他の経費(薬品代、光熱水費、施設運用協力金等) 10,070 千円 																								
	【久美浜最終処分場搬入状況】																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 25%;">総搬入量</th> <th style="width: 15%;">対前年度増減率</th> <th style="width: 20%;">業者持込</th> <th style="width: 30%;">直接持込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>700,000kg</td> <td>7.3%</td> <td>125,500kg</td> <td>574,500kg</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>652,470kg</td> <td>3.1</td> <td>128,380kg</td> <td>524,090kg</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>632,790kg</td> <td>△43.0%</td> <td>120,080kg</td> <td>512,710kg</td> </tr> </tbody> </table>						総搬入量	対前年度増減率	業者持込	直接持込	H25	700,000kg	7.3%	125,500kg	574,500kg	H24	652,470kg	3.1	128,380kg	524,090kg	H23	632,790kg	△43.0%	120,080kg	512,710kg
	総搬入量	対前年度増減率	業者持込	直接持込																					
H25	700,000kg	7.3%	125,500kg	574,500kg																					
H24	652,470kg	3.1	128,380kg	524,090kg																					
H23	632,790kg	△43.0%	120,080kg	512,710kg																					
	※焼却灰を除く。																								
	<p><放流水及び地下水ダイオキシン類測定結果> (H25.10.16測定)</p> <p>放流水ダイオキシン類 0.0004 pg-TEQ/ℓ (基準値: 10pg)</p> <p>地下水ダイオキシン類(上流) 0.00023 pg-TEQ/ℓ (基準値: 1pg)</p> <p>地下水ダイオキシン類(下流) 0.0023 pg-TEQ/ℓ (基準値: 1pg)</p> <p style="text-align: center;">※pg(ピコグラム): 1兆分の1グラム</p>																								
	<p><リサイクル処理量></p> <p>金属類(売却) 59,950 kg 廃家電品(処分) 14,720 kg</p>																								
主な財源	<p>手数料 久美浜最終処分場持込みごみ処理手数料 1,702千円</p> <p>国補 地域の元気臨時交付金 2,000千円</p> <p>諸収入 資源ごみ売却代金 1,460千円</p>																								
評価・課題等	<p>○市内で発生する不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを適正に処理することができた。</p> <p>○浸出水処理施設から放流する水質検査結果は法定基準値内であり、施設の安全稼働ができた。</p> <p>○施設の稼働予定年限である平成27年度末に向けて埋立残余量の監視を行いながら、地元集落との協定継続協議を進める必要がある。また、埋立ごみ減量化に向けた取組を推進するとともに、将来の施設計画についても検討を始める必要がある。(25年7月:埋立進捗率44%)</p>																								
事業所管課	市民部/市民課																								

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	08有害ごみ処理事業
細事業名	01 有害ごみ処理事業			決算書 P.196
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額
2,015千円	2,580千円	565千円	78.1 %	4,159千円

目的 市内で発生する使用済みの乾電池や蛍光管を適正に処理し、再資源化を行う。

主要な事務・事業及び成果の概要

市内から発生する使用済み乾電池や蛍光管など水銀を含む製品を無害な処理及び処分を行った。

- 需用費 360 千円
 - ・消耗品費（蛍光管用蓋付きドラム缶、乾電池用蓋付きドラム缶等）
- 委託料 1,655 千円
 - ・有害ごみ処理委託料
 - 乾電池処理委託料（53円/kg）

【乾電池及び蛍光管の処理状況】

	総処理量	対前年度 増減率	乾電池	蛍光灯
H25	29,740kg	0.6%	29,740kg	0kg [※]
H24	29,550kg	△31.6%	13,100kg	16,450kg
H23	43,220kg	△0.6%	26,520kg	16,700kg

※平成25年度における蛍光管の処理は、処理見込量（約18t）に達しなかったために実施せず、平成26年度実施予定。

主な財源

評価・課題等

有害ごみ（乾電池）を分別収集した後、専門の処理業者に委託し、適正に処理し再資源化を行うことができた。

事業所管課 市民部／市民課

予算科目	04衛生費	02清掃費	02塵芥処理費	50塵芥処理一般経費																				
細事業名	01 塵芥処理一般経費			決算書 P.196																				
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策																				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																				
905千円	1,026千円	121千円	88.2 %	1,026千円																				
目的	旧尾坂埋立処分地（網野町尾坂）の湧水処理施設の維持管理及び水質等検査並びに旧不燃物処理場（峰山町矢田）の水質等検査を行うことで環境負荷を監視し、環境保全を図る。																							
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>旧尾坂埋立処分地の湧水処理施設の保守管理（機器点検、薬品補充、沈殿物場外処分等）、旧不燃物処理場に係る井戸水及び排水重金属検査を行った。また、旧丹後半島清掃センター及び旧久美浜町清掃センターの汚染負荷量賦課金を支出した。</p> <table border="0"> <tr> <td>○需用費</td> <td>579 千円</td> </tr> <tr> <td>・消耗品費（薬品代：次亜塩素酸ソーダ、事務用品）</td> <td>315 千円</td> </tr> <tr> <td>・光熱水費</td> <td>264 千円</td> </tr> <tr> <td>○委託料</td> <td>236 千円</td> </tr> <tr> <td>・水質検査等委託料（旧尾坂埋立処分地、旧不燃物処理場）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○使用料及び賃借料</td> <td>35 千円</td> </tr> <tr> <td>・土地借上料（旧尾坂埋立処分地：地権者4人）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○公課費</td> <td>55 千円</td> </tr> <tr> <td>・汚染負荷量賦課金（旧丹後半島清掃センター）</td> <td>46 千円</td> </tr> <tr> <td>・汚染負荷量賦課金（旧久美浜町清掃センター）</td> <td>9 千円</td> </tr> </table> <p>※汚染負荷量賦課金 公害健康被害補償制度（昭和49年9月）により、補償給付及び公害保険福祉事業に必要な費用の相当分をばい煙発生施設設置者から徴収し、公害健康被害への補償へ充てるもの。賦課金の納付義務者は、昭和62年4月以前にばい煙発生施設等を設置し、更にその施設が硫黄酸化物を排出するもので、最大ガス量の合計が基準以上であった施設の設置者である。現在本市には、汚染負荷量賦課金対象施設は無いものの、当時ばい煙発生施設等を設置していた者には、施設の廃止後も、公害健康被害への補償が終了するまで賦課される。</p>				○需用費	579 千円	・消耗品費（薬品代：次亜塩素酸ソーダ、事務用品）	315 千円	・光熱水費	264 千円	○委託料	236 千円	・水質検査等委託料（旧尾坂埋立処分地、旧不燃物処理場）		○使用料及び賃借料	35 千円	・土地借上料（旧尾坂埋立処分地：地権者4人）		○公課費	55 千円	・汚染負荷量賦課金（旧丹後半島清掃センター）	46 千円	・汚染負荷量賦課金（旧久美浜町清掃センター）	9 千円
○需用費	579 千円																							
・消耗品費（薬品代：次亜塩素酸ソーダ、事務用品）	315 千円																							
・光熱水費	264 千円																							
○委託料	236 千円																							
・水質検査等委託料（旧尾坂埋立処分地、旧不燃物処理場）																								
○使用料及び賃借料	35 千円																							
・土地借上料（旧尾坂埋立処分地：地権者4人）																								
○公課費	55 千円																							
・汚染負荷量賦課金（旧丹後半島清掃センター）	46 千円																							
・汚染負荷量賦課金（旧久美浜町清掃センター）	9 千円																							
主な財源																								
評価・課題等	旧尾坂埋立処分地（網野町尾坂）跡、旧不燃物処理場（峰山町矢田）跡の水質等検査は法定ではないが、今後も環境負荷への監視を継続する。																							
事業所管課	市民部／市民課																							

予算科目	04衛生費	02清掃費	01清掃総務費	50清掃総務一般経費																								
細事業名	01 清掃総務一般経費			決算書 P.188																								
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	③ ごみ・廃棄物対策																								
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																								
7,183千円	7,188千円	5千円	99.9%	6,836千円																								
目的	各自治会の協力を得て、資源ごみステーションの管理や分別収集の指導の実施など、ごみ減量化やリサイクル意識の向上及び地域の環境整備を図る。																											
主要な事務・事業及び成果の概要	○報酬 604 千円 ・廃棄物減量等推進審議会委員報酬 (25人 視察を含め7回開催)																											
	○報償費 6,239 千円 ・報償金 (廃棄物減量等協力謝金) 本事業の目的を達成するため、地元自治会へ廃棄物減量等協力謝金を支払った。																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ステーション数</th> <th>協力謝金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>49 箇所</td> <td>1,302 千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>38 箇所</td> <td>1,069 千円</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>89 箇所</td> <td>1,477 千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>101 箇所</td> <td>701 千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>35 箇所</td> <td>586 千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>100 箇所</td> <td>1,104 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>412 箇所</td> <td>6,239 千円</td> </tr> </tbody> </table>					ステーション数	協力謝金	峰山町	49 箇所	1,302 千円	大宮町	38 箇所	1,069 千円	網野町	89 箇所	1,477 千円	丹後町	101 箇所	701 千円	弥栄町	35 箇所	586 千円	久美浜町	100 箇所	1,104 千円	合計	412 箇所	6,239 千円
	ステーション数	協力謝金																										
峰山町	49 箇所	1,302 千円																										
大宮町	38 箇所	1,069 千円																										
網野町	89 箇所	1,477 千円																										
丹後町	101 箇所	701 千円																										
弥栄町	35 箇所	586 千円																										
久美浜町	100 箇所	1,104 千円																										
合計	412 箇所	6,239 千円																										
	※廃棄物減量等協力謝金は、地区ごとの「ごみステーション数×6,500円」又は「住基人口×100円」のどちらか多い額																											
	○旅費 172 千円 ・費用弁償 (廃棄物減量等推進審議会委員) 75 千円 ・職員出張旅費 97 千円																											
	○需用費ほか 158 千円 ・消耗品費、保険料、有料道路通行料																											
	○負担金 10 千円 ・京都府廃棄物対策協議会負担金																											
主な財源																												
評価・課題等	○廃棄物減量等推進審議会を開催し、「告示産廃の受入」、「し尿処理料金の改定」等について答申をいただき、その方向性を明確にすることができた。 ○各地区の資源ごみステーションでの分別指導やリサイクルの啓発、ステーションの管理を地元自治会等の協力を得て行うことにより、円滑なごみ収集やリサイクルごみの分別収集を実施することができた。																											
事業所管課	市民部／市民課																											

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	18資源循環推進事業
細事業名	01 資源循環推進事業			決算書 P.180
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目 ④ 循環型社会の構築
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
527千円	528千円	1千円	99.8%	616千円
目的	持続可能な循環型社会を目指すため、市エコエネルギーセンターを活用し、市内の家庭から排出される生ごみの資源化を推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>生ごみの資源化による循環型社会環境の整備を促進するため、生ごみ資源化・ゼロエミッション推進検討委員会を開催し、生ごみ資源化へ向けた具体的方策等に関して協議を行った。また、生ごみの資源化実証として分別・収集をモデル的に実施した。</p> <p>○生ごみ資源化・ゼロエミッション推進検討委員会開催経費 188千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員謝金 (開催5回) 委員: 10人 <ul style="list-style-type: none"> 第1回 (7/29) 9人×4,000円 36千円 第2回 (10/29) 8人×4,000円 32千円 施設見学 (11/19) 9人×4,000円 36千円 第3回 (11/28) 9人×4,000円 36千円 第4回 (2/6) 8人×4,000円 32千円 ・委員費用弁償 16千円 <p>○生ごみ資源化実証 339千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・液肥タンク液肥運搬手数料 13千円 ・生ごみ処理委託料 326千円 <ul style="list-style-type: none"> 対象: 6地区194世帯 内容: 家庭生ごみを所定の方法で分別収集し資源化する 実績: 14.1 t/年 その他: 各協力地区に液肥タンクを設置 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○市民・事業者・有識者等で構成する委員会での協議により、生ごみ資源化へ向けた具体的方策を検討し、平成30年度に一般家庭の生ごみ全量資源化という目標を設定することができた。</p> <p>○生ごみ資源化実証により、分別上の課題などをより具体的に把握することができ、一般家庭の生ごみ資源化の拡大に向け検討材料とすることができた。</p> <p>○今後、生ごみ全量資源化に向け、市民への普及啓発と分別収集運搬体制や受け入れ施設の整備を検討していく必要がある。</p>			
事業所管課	農林水産環境部/環境バイオマス推進課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	16海岸漂着物回収処理事業
細事業名	01 海岸漂着物回収処理事業			決算書 P.180
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目 ③ ごみ・廃棄物対策
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
19,570千円	19,652千円	82千円	99.5 %	0千円
目的	海岸漂着物等の回収・処理事業を実施することにより、海岸漂着物対策を推進し、海岸の良好な景観及び環境の保全を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	京都府の補助事業を活用し、地元区等に海岸清掃を委託し海岸の清潔の保持と良好な景観の維持を行うとともに、回収した海岸漂着物を市外で処理することで最終処分場への埋立量の抑制を図った。また、台風等の災害により漂着した大量の海岸漂着物を国の補助事業を活用して処理を行った。海岸漂着物対策会議設置規定を策定し、庁舎内での役割分担を明確化した。			
	○旅費			3千円
	・職員出張旅費			
	○役務費			4,370千円
	・手数料（海岸漂着物処理手数料、廃棄物受入承認手数料等）			
	○委託料			15,197千円
	・海岸漂着物回収処理委託料（市管理10海岸分）			7,806千円
	・海岸漂着物回収処理委託料（府管理11海岸分）			7,391千円
	【実施海岸（補助対象分）】			
	久美浜	箱石湊宮葛野海岸	スポーツ観光・交流課	
網野	浅茂川海岸、琴引浜(掛津、遊)、浜詰海岸、小浜海岸			
丹後	砂方漁港海岸、竹野海岸、中浜海岸、袖志海岸、上野平海岸（上野区、平区）			
	上向海岸、下向海岸、岩田海岸、尾和海岸	管理課		
【実施海岸（災害対応分）】				
網野	浅茂川漁港、磯漁港、浜詰漁港	海業水産課		
丹後	小間漁港			
	此代海岸	管理課		
【実施海岸（市単独分）】				
丹後	竹野大成海岸、筆石海岸	管理課		
主な財源	国補	災害廃棄物処理事業補助金（5/10）	1,042千円	
	府補	海岸漂着物地域対策推進事業補助金（10/10）	12,746千円	
評価・課題等	○市内の21海岸で海岸清掃を行い、景観保護と環境保全を行うことができた。 ○補助金の継続を、国や府に対して強く求めていく必要がある。			
事業所管課	市民部／市民課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	16海岸漂着物回収処理事業
細事業名	02 海岸漂着物発生抑制事業			決算書 P.180
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	③ ごみ・廃棄物対策
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
551千円	553千円	2千円	99.6%	0千円
目的	漂着ごみの発生抑制事業を実施することにより、海岸漂着物対策を推進し、海岸における良好な景観及び環境の保全を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>水をつなぐクリーン大作戦を通して、海岸漂着物の問題を海岸域だけの問題とせず、河川の上流、中流、下流域の人々が流域を超えて一体感を持ち「森林・河川・海」を維持、再生することで、海岸漂着物に関する意識を高め、その発生抑制に資することを目的として、平成25年9月に竹野川・福田川流域等市内全域の河川において一斉清掃活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅費 2千円 職員出張旅費 ○需用費 483千円 消耗品費 (のぼり旗、看板作成) 241千円 印刷製本費 (チラシ、マグネットステッカー作成) 242千円 ○役務費 65千円 手数料 (新聞折込手数料) ○使用料及び賃借料 1千円 有料道路使用料 			
主な財源	府補 海岸漂着物地域対策推進事業補助金 (10/10)			551千円
評価・課題等	<p>○海岸漂着物の問題を海岸域だけの問題でなく、市全体の問題として一体感を持って発生抑制に資することができた。</p> <p>○発生抑制に向けた意識啓発は、一過性のものでなく今後も継続していく必要がある。</p>			
事業所管課	市民部/市民課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	03環境美化保全対策事業
細事業名	02 不法投棄対策事業			決算書 P.178
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	③ ごみ・廃棄物対策
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
163千円	242千円	79千円	67.3%	344千円
目的	不法投棄の防止対策のため、不法投棄抑止のネット、看板等の設置により抑止啓発に努めるとともに、不法投棄された廃棄物の撤去回収を実施し、良好な環境を保全する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>不法投棄防止啓発を目的に、防止ネット及び啓発看板を設置するとともに、不法投棄されたものについて行為者の特定及び撤去を実施し、特定できたケースについては警察へ移送した。(市民部の回収件数56件)</p> <p>また、不法投棄の多い箇所については、京都府と共同で「不法投棄防止ネット」の設置と小学生の「防止啓発標語」の掲示を行った。(網野町：市道俵野平田線(フルーツライン))</p> <p>○需用費 65千円 ・消耗品費(不法投棄防止看板13枚)</p> <p>○役務費 98千円 ・手数料(タイヤ189本・消火器処分費)</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○看板設置により不法投棄防止啓発を図ることができ、また不法投棄物の回収により地域の環境保全に努めることができた。</p> <p>○地域の区民による情報提供で「監視力」が高められる取り組みを今後行っていく必要がある。</p> <p>○「ごみ排出者の責任について」及び「山林等への不法投棄は違法行為である」ことの啓発を定期的に行うとともに、行為者の特定に努め、再発防止を図る必要がある。</p>			
事業所管課	市民部/市民課			

予算科目	04衛生費	02清掃費	03し尿処理費	02し尿収集事業																									
細事業名	01 し尿収集事業			決算書 P.198																									
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	③ ごみ・廃棄物対策																									
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																									
184,769千円	185,003千円	234千円	99.8%	188,492千円																									
目的	竹野川衛生センター（峰山町、大宮町、丹後町、弥栄町域）、網野衛生センター（網野町域）、久美浜衛生センター（久美浜町域）の各施設において、し尿収集業務を行う。																												
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○し尿収集、運搬の概要 網野町域は市が直営で行い、その他の町域は業者委託で行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 直 営：網野衛生センター管内（し尿収集運搬車5台、市職員4人、臨時職員4人） 委託業者：竹野川衛生センター管内2社 久美浜衛生センター管内1社 <p>○申込方法及び手数料の納付方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 申込方法：はがき、ファックス、メール、計画収集（申請による計画的な収集） 納付方法：し尿処理券、口座振替 <p>[各衛生センターのし尿収集等実績] (し尿対象人口はH26.3.31現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>収集件数</th> <th>収集量</th> <th>収集委託</th> <th>し尿対象人口</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>竹野川衛生センター</td> <td>24,473件</td> <td>14,757kl</td> <td>119,070千円</td> <td>13,910人</td> </tr> <tr> <td>網野衛生センター</td> <td>15,354件</td> <td>10,436kl</td> <td>直営</td> <td>9,836人</td> </tr> <tr> <td>久美浜衛生センター</td> <td>5,246件</td> <td>4,186kl</td> <td>33,574千円</td> <td>3,945人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>45,073件</td> <td>29,379kl</td> <td>152,644千円</td> <td>27,691人</td> </tr> </tbody> </table> <p>[収集に要した主な経費]</p> <ul style="list-style-type: none"> 臨時職員（網野衛生センターし尿収集作業員4人） 9,495 千円 し尿収集車（直営）費用（燃料代1,783千円、修繕895千円等） 4,100 千円 申込はがき印刷費（印刷費1,053千円、はがき代750千円） 1,803 千円 郵便代（し尿処理券利用者送付用、センター受領書送付用等） 4,096 千円 し尿収集運搬委託料（3業者） 152,644 千円 し尿処理券販売委託料（販売店数122店舗） 6,505 千円 し尿収集運搬車積載VCメーター2台（竹野川衛生センター管内用） 5,124 千円 車載計量管理システム変更（し尿処理手数料改定準備） 1,002 千円 				区 分	収集件数	収集量	収集委託	し尿対象人口	竹野川衛生センター	24,473件	14,757kl	119,070千円	13,910人	網野衛生センター	15,354件	10,436kl	直営	9,836人	久美浜衛生センター	5,246件	4,186kl	33,574千円	3,945人	合 計	45,073件	29,379kl	152,644千円	27,691人
区 分	収集件数	収集量	収集委託	し尿対象人口																									
竹野川衛生センター	24,473件	14,757kl	119,070千円	13,910人																									
網野衛生センター	15,354件	10,436kl	直営	9,836人																									
久美浜衛生センター	5,246件	4,186kl	33,574千円	3,945人																									
合 計	45,073件	29,379kl	152,644千円	27,691人																									
主な財源	手数料 し尿処理手数料			99,742千円																									
評価・課題等	<p>○計画収集の推進及び収集運搬車関連備品の整備により安定したし尿収集運搬業務を行うことができた。網野衛生センター職員1人の退職に伴い、臨時職員を1人増員し業務を遂行した。</p> <p>○竹野川衛生センターからの遠距離地域については、「集落別計画収集」を行うことで、し尿収集運搬の効率を上げることができた。今後、下水道への接続や人口減等により、し尿収集件数が減少する中で事業の効率化を図るため、計画収集の積極的な推進を図る必要がある。</p>																												
事業所管課	市民部／衛生センター																												

予算科目	04衛生費	02清掃費	03し尿処理費	03網野衛生センター-管理運営事業														
細事業名	01 網野衛生センター-管理運営事業			決算書	P.200													
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	③ ごみ・廃棄物対策													
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額														
84,764千円	84,775千円	11千円	99.9%	82,037千円														
目的	網野町域のし尿及び浄化槽汚泥の処理業務を行う。																	
主要な事務・事業及び成果の概要	[し尿及び浄化槽汚泥処理実績]																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">し尿</th> <th colspan="2">浄化槽汚泥</th> </tr> <tr> <th>収集件数</th> <th>処理量</th> <th>収集件数</th> <th>処理量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>網野町</td> <td>15,354件</td> <td>10,436kl</td> <td>846件</td> <td>2,540kl</td> </tr> </tbody> </table>					区分	し尿		浄化槽汚泥		収集件数	処理量	収集件数	処理量	網野町	15,354件	10,436kl	846件
区分	し尿		浄化槽汚泥															
	収集件数	処理量	収集件数	処理量														
網野町	15,354件	10,436kl	846件	2,540kl														
主な財源	[施設管理運営に要した主な経費]																	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 (薬品類、事務用品等) 8,319 千円 ・ 燃料費 (重油代、車両燃料代) 5,243 千円 ・ 光熱水費 (電気代、水道代) 17,268 千円 ・ 役務費 (通信運搬費、保険料、ごみ持込処理手数料) 169 千円 ・ 施設維持業務委託料 33,167 千円 (運転管理28,980千円、貯留槽清掃3,304千円、その他883千円) ・ 工事請負費 16,695 千円 オゾン設備、脱臭設備、乾燥焼却設備整備等 ・ 施設機械修繕費 (地下タンク液面計取替、塩素濃度計取替等) 3,747 千円 ・ その他 156 千円 コピー機借上料、テレビ受信料 																	
手数料	し尿処理手数料				35,999千円													
手数料	浄化槽汚泥処理手数料				3,000千円													
国補	地域の元気臨時交付金				11,000千円													
府補	未来づくり交付金 (し尿処理施設整備事業)				1,355千円													
評価・課題等	<p>○し尿及び浄化槽汚泥について、処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。</p> <p>○昭和62年4月から稼動している施設であり、今後も廃棄物処理施設長寿命化計画に沿って、徹底した維持管理に努め、必要最小限の修繕により、施設の存続を図る必要がある。</p>																	
事業所管課	市民部/衛生センター																	

予算科目	04衛生費	02清掃費	03し尿処理費	04竹野川衛生センター-管理運営事業			
細事業名	01 竹野川衛生センター-管理運営事業			決算書	P.200		
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	③ ごみ・廃棄物対策		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額			
158,408千円	158,452千円	44千円	99.9%	154,521千円			
目的	峰山町、大宮町、丹後町、弥栄町域のし尿及び浄化槽汚泥（網野町域浄化槽汚泥の一部含む）の処理業務並びに市内の下水道汚泥の焼却処理を行う。						
主要な事務・事業及び成果の概要	[し尿及び浄化槽汚泥処理実績] (単位：件、kl)		[下水道汚泥処理実績]				
	区分	し尿		浄化槽汚泥		施設名	処理量 (t)
		収集件数	処理量	収集件数	処理量		
	峰山町	9,891	5,908	761	2,379	峰山・大宮浄化センター	618
	大宮町	8,869	5,366	681	1,861	橘浄化センター	89
	網野町	—	—	116	461	丹後浄化センター	75
	丹後町	4,951	3,080	299	1,091	農業集落排水施設(弥栄町)	269
	弥栄町	762	403	99	325	久美浜浄化センター	446
	合計	24,473	14,757	1,956	6,117	網野浄化センター	15
				合計			1,512
	[施設管理運営に要した主な経費]						
	・ 消耗品費（薬品類、事務用品等）				12,600 千円		
	・ 燃料費（重油代、車両燃料代）				26,084 千円		
	・ 光熱水費（電気代、水道代）				33,729 千円		
	・ 役務費（通信運搬費、手数料、保険料）				417 千円		
	・ 施設維持業務委託料（運転管理34,524千円、その他6,930千円）				41,454 千円		
	・ 地元交付金（弥栄町和田野区）				1,200 千円		
	・ 工事請負費（水処理設備、汚泥処理設備、汚泥乾燥設備整備等）				36,960 千円		
	・ 施設機械修繕費（自動開閉装置修理、破砕機修理等）				5,723 千円		
	・ その他（コピー機借上料、テレビ受信料、重量税等）				241 千円		
主な財源	手数料	し尿処理手数料				63,449千円	
	手数料	浄化槽汚泥処理手数料				5,126千円	
	手数料	下水汚泥処理手数料				18,150千円	
	国補	地域の元気臨時交付金				26,000千円	
	府補	未来づくり交付金（し尿処理施設整備事業）				2,607千円	
評価・課題等	○し尿及び浄化槽汚泥並びに下水道汚泥について、処理業務を停滞させることなく管理運営することができた。						
	○平成11年4月から稼働している施設であり、今後も廃棄物処理施設長寿命化計画に沿って、徹底した維持管理に努め、必要最小限の修繕により、施設の存続を図る必要がある。						
事業所管課		市民部／衛生センター					

予算科目	04衛生費	02清掃費	03し尿処理費	05久美浜衛生センター-管理運営事業																								
細事業名	01 久美浜衛生センター-管理運営事業			決算書	P.202																							
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	③ ごみ・廃棄物対策																							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																								
67,042千円	67,514千円	472千円	99.3%	72,329千円																								
目的	久美浜町域のし尿及び浄化槽汚泥（網野町域浄化槽汚泥の一部含む）の処理業務を行う。																											
主要な事務・事業及び成果の概要	[し尿及び浄化槽汚泥処理実績]																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">し尿</th> <th colspan="2">浄化槽汚泥</th> </tr> <tr> <th>収集件数</th> <th>処理量</th> <th>収集件数</th> <th>処理量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>久美浜町</td> <td>5,246件</td> <td>4,186kl</td> <td>632件</td> <td>3,170kl</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>80件</td> <td>414kl</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,246件</td> <td>4,186kl</td> <td>712件</td> <td>3,584kl</td> </tr> </tbody> </table>					区分	し尿		浄化槽汚泥		収集件数	処理量	収集件数	処理量	久美浜町	5,246件	4,186kl	632件	3,170kl	網野町	—	—	80件	414kl	合計	5,246件	4,186kl	712件
区分	し尿		浄化槽汚泥																									
	収集件数	処理量	収集件数	処理量																								
久美浜町	5,246件	4,186kl	632件	3,170kl																								
網野町	—	—	80件	414kl																								
合計	5,246件	4,186kl	712件	3,584kl																								
主な財源	[施設管理運営に要した主な経費]																											
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費（薬品類、事務用品等） 1,032 千円 ・ 燃料費（ガス代） 35 千円 ・ 光熱水費 50,421 千円 <li style="padding-left: 20px;">公共下水使用料44,635千円、電気代・水道代5,786千円 ・ 役務費（通信運搬費、保険料、ごみ持込処理手数料） 113 千円 ・ 施設維持業務委託料 12,014 千円 <li style="padding-left: 20px;">運転管理9,660千円、貯留槽清掃1,580千円、その他774千円 ・ 施設機械修繕費（前処理設備、破砕機修繕等） 3,389 千円 ・ その他（コピー機借上料、電柱添架料等） 38 千円 																											
評価・課題等	手数料	し尿処理手数料	35,735千円																									
	手数料	浄化槽汚泥処理手数料	2,124千円																									
事業所管課	市民部／衛生センター																											